

【機密性2 完全性2 可用性2】

倫理委員会議事要旨

- 1 日 時 令和元年11月18日(月) 15:30~15:45
2 場 所 中会議室(1)
3 出席者 ○自然科学系委員
(医学) 吉永 副院長(委員長)
坂井 臨床研究部長(副委員長)
木村 統括診療部長
(看護学) 【渡邊 看護部長】
(薬学) 田村 薬剤部長
○人文・社会学系委員
(一般) 【大熊 事務部長】
今田 企画課長
建部 管理課長
(法曹) 板野 委員
(倫理) 太田 外部委員
本保 外部委員
【佐藤 外部委員】

※【】は欠席

◇記録・・・ 住原 庶務班長

4 議事要旨 下記のとおり

配付資料

- ・10月倫理委員会議事要旨
- ・倫理検討委員会、臨床研究等審査受付簿
- ・臨床研究実施許可申請書

研究倫理審査申請書

受付番号	職名	氏名	研究課題名
54	看護師	木村 古都	絶妙なタイミングで意思決定支援を行う神経難病の熟練看護師の直感
55	看護師	村松 百合香	認知症を合併するがん患者の身体的拘束解除に向けた調整
56	治験主任	吉岡 優	ALS患者に合併した腎不全による高カリウム血症を経管栄養剤の内容変更により改善できたNST介入症例
57	看護師	青井 優果	嚥下障害のあるALS患者への摂食支援～食べたいと希望される患者に寄り添った看護～
58	療養介助専門委員	野田 朋子	神経難病患者の興味のあることに焦点を当てた支援～高校野球観戦を実施して～
59	院長	谷本 安	牛アプロチニンが原因と考えられた生体組織接着剤によるアナフィラキシーショックの1例
60	薬剤師	伊藤 里奈	地域DOTSに向けた病院～調剤薬局薬剤師間の情報共有に関して
61	栄養士	森廣 真菜	野菜の残食減量と購入金額の削減を目指して
62	栄養管理室長	伊東 陽子	NST介入により減薬とともに看護師業務負担軽減に繋がった一症例

受付番号	職名	氏名	研究課題名
63	統括診療部長	木村 五郎	複数生物学的製剤使用環境下における重症喘息前向きコホート研究
64	医療社会事業 専門員	松岡 真由	法律専門職と連携して実施した人生の最終段階における意思決定支援に関する一考察

(内B) 委員9名が出席していますので、本委員会は成立しております。

【議事要旨の確認について】

(内B) 本日の議事要旨の確認は、太田外部委員と建部内部委員でよろしくお願ひします。

【9月の議事要旨確認について】

(内B) 何かご指摘等ありましたらお願いします。
→ 特になし。

10月の議事要旨が承認された

【臨床・研究倫理審査の申請について】

今年度の研究倫理審査の申請について
<受付番号54~64番> 別紙資料参照

(内B) 受付番号54~64について、すべて問題なく迅速審査としている。
受付番号59にあるアプロチンとは止血剤の材料となっているものである。
受付番号60については結核治療薬の問題についての薬剤師間での情報共有に関するものでした。
受付番号56、62にあるNSTとは栄養サポートチームのことですが、62については、減薬とともに看護師の業務量軽減にも繋がったという事例です。
受付番号63については、介入ではなく観察研究ですので迅速審査としています。
受付番号64については、「人生の最終段階における意思決定」は最近話題にもなっておりその考察研究である。

【倫理審査結果通知書等】

臨床研究実施許可申請書について。(別紙資料参照)

(内B) 研究分担医師の変更、異動に伴う責任医師の変更であり特に問題ありません。

承認された

【その他】

(内B) 何か連絡事項等はありますか。
特になし

それでは、以上で倫理委員会を終了いたします。

・次回の開催日時 → 12月16日(月) 15時~(受託研究審査委員会、終了後)

上記の議事要旨に相違ないことを確認する。

外部委員署名 [太田浩司]

内部委員署名 [建部宏明]